

令和7年度千葉市かかりつけ医等発達障害対応力向上研修

本市では、発達障害の基本的な知識と対応スキルの獲得を目的とした「かかりつけ医等発達障害対応力向上研修」を、千葉市医師会の協力のもとに開催しています。

学習障害・限局性学習症は見過ごされることが多い発達障害の特性です。不登校や癩癩、落ち着きがないことを主訴にかかりつけ医を受診することもあります。かかりつけ医で対応することは難しいことですが、気づいて連携していくことはできるのでしょうか。今回は学習障害・限局性学習症をテーマに、千葉市でのLD等通級教室の実際、またエキスパートがどのように対応しているかについての講演を企画しました。

併せて、令和6年11月に開設した「こども発達相談室」の相談実績等について報告もいたします。

日 時：令和8年3月25日（水）19：30～21：00（90分）

開催方法：会場及びオンラインによるハイブリッド形式

会場参加：市役所本庁舎1階正庁（定員：20名※19時より受付開始）

オンライン参加：ZOOMにて実施（定員：100名）

※URL、資料等は3月19日（木）以降に電子メールでお送りします。

研修内容：学習障害・限局性学習症と通級指導教室

1. 気づけなかった学習の困難（限局性学習症） 症例提示
 - ・小林 一彦 医師（小林こどもクリニック）
2. 千葉市におけるLD等通級指導教室での指導について
 - ・廣森 貴恭（養護教育センター主任指導主事）
3. 限局性学習症の児が目指すところ
 - ・松木 悟志 医師
（（医）学会 木村病院 心理研究所「しゅはり」）
4. こども発達相談室について
 - ・石野 智幸（こども発達相談室長）
5. 総合討論・質疑応答
 - ・ファシリテーター 小林 一彦 医師
（小林こどもクリニック）

対象：市内で勤務または開業している医師、医師以外の医療従事者（看護師、受付職員等）

申込期限：令和8年3月18日（水）まで（※2月16日（月）より受付開始します。）

申込方法

WEB申請

右記コードまたは下記URLよりお申込ください。

<https://logofom.jp/f/7AaoE>



【QRコード】

問合せ先

千葉市 保健福祉局高齢障害部 障害者自立支援課

メールアドレス shogaijiritsu.HWS@city.chiba.lg.jp

電話 043（245）5208